

ひらつか景観づくり講演会

南口なぎさプロムナードが舞台のまちづくり企画をつくろう！

開催概要

- 開催日時 平成26年3月23日（日） 午後2時から午後4時まで
- 会 場 ひらつか市民活動センター会議室
- 参加者数 20名

スケジュール

- 1 あいさつ
- 2 ミニレクチャー
- 3 ワークショップ①
- 4 ワークショップ②

座談会の様子

1. あいさつ

2. ミニレクチャー

アイデアをプロジェクト化するヒントとして他市の事例やポイントを川原先生にレクチャーしていただきました。



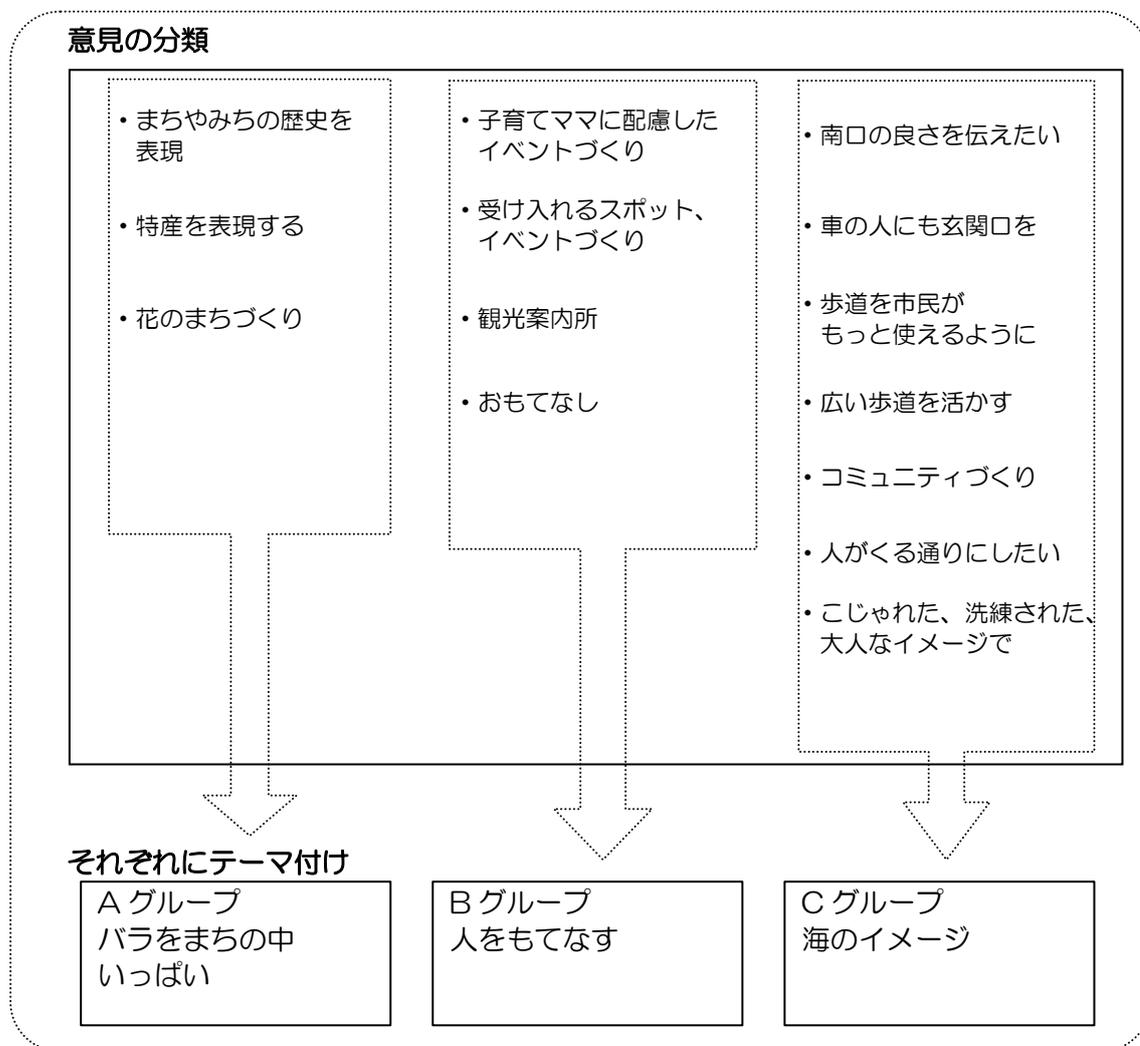
▲まちづくり政策課長のあいさつ



▲ミニレクチャー

3. ワークショップ①

「南口なぎさプロムナードがこうだったらいいな」ということを出し合い、一緒に実施したら面白いと思う内容ごとに分類し、それぞれにテーマをつけました。



▲分類の様子



4. ワークショップ②

それぞれのテーマごとに参加者をグループ分けし、プロジェクトシートを使ってプロジェクトを企画しました。

（プロジェクトシートの内容：プロジェクト名、やってみたいこと、チーム構成、スケジュール、活動財源）

<各グループの企画内容>

	Aグループ	Bグループ	Cグループ
プロジェクト名	まちにバラいっぱい作戦プロジェクト	人を呼ぶ、仕掛けづくりプロジェクト	プロムナードのイメージをしっかりと作るプロジェクト
やってみたいこと	バラの産地の周知	海の幸と山の幸が楽しめる常設拠点（マルシェ）	駅の広場を海のイメージに
	バラを多くの方に配る	かっこいい、おしゃれなレンタサイクルで回遊性をもたせる	南口を海の名前にする
	平塚の歴史の周知	マルシェ	音楽を楽しめる通り
	掲示板をつくるならバラで飾る	村井弦斎を前面に出し、聖地的な仕掛けをつくる	花の咲く木（ミモザ）を植えて景観を整備する。
	市の花をバラに変える		海が見える散歩道にする
	低木のササを植木鉢のバラに変える		海まで七夕まつり
	車止めを利用したバラの鉢植えに変える		レンタサイクル
	サンサンマルシェを南口全体に広げる		玄関口のマーメイドを大きくする
チームの構成			文化の香りのする音楽会館をつくる
	店舗	サンサンマルシェ	市民活動団体
	バラ生産者	弦斎まつり	地元企業
	地域住民	行政等のPR	造園業
	地元企業	拠点（案内所）	
スケジュール		バーナー	
		マップ	
		定期	春：ミモザ祭り
			夏： ①海の七夕②花火③海水浴
		晴：元旦の海岸の日の出	
		冬・夏：イルミネーション	

5. まとめ

川原先生の講評においては、下記の通り、チーム構成やスケジュールの課題等があげられました。これらの課題は、チームの運営方法や活動財源にもつながり、プロジェクトを実施するまでに更なる考察と様々な調整が必要となってきます。今後はその課題を取り入れ、より良い企画に発展させ、実現に向け進めていきたいと考えています。

講評

Aグループ

- ・企業を構成人員に入れる場合には、参加すると企業にどのようなメリットがあるのかを考えましょう。

Bグループ

- ・あるコンセプトを元に年何回か行われると、外への情報発信が強くなります。例えば、現在行われている複数の企画を、一つのコンセプトに仕立て直し、年に何回も行っているようにする方法もあります。
- ・南口には駐輪場の問題があると参加者から意見が上がりましたが、今回のようにレンタサイクル等の発想が入ってくると、駐輪場の考え方が変わる可能性があります。

Cグループ

- ・イメージをつくる企画には、空間をつくることと空間を生かした活動の両方を行わなければならないので難しかったと思います。今まで作っていた人の想いがあるので、バツサリ変えてしまうのは、その想いもなくなってしまい、今後進んでいかなく可能性があります。懐かしい思いも残しつつ、新しいものを取り入れることがポイントです。



▲ワークショップ②の様子



▲講評の様子

以上